

みかも

8/1

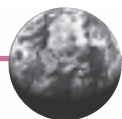
No. 749

AUG. 2003



ヒューマン倶楽部 65

「全国ソフトバレーメンズ交流大会」に
出場するスリーナインの皆さん
(ソフトバレーボールチーム)



自然を友とし 環境を育み

未来に引き継ぐまち みのかも

(みのかも環境まちづくりプランの総合将来環境像)

特集

みのかも環境まちづくりプラン

はじめのいつぽ

環境へのファーストアクション



写真
三和で行われたカワゲラウオワタシグ(水生生物調査)。
水質浄化への意識啓発として毎年行っています。

今日の物質的な豊かさを求めるライフスタイルは、大量生産、大量消費、大量廃棄を生み、緑の減少、環境負荷の増大をもたらしています。またその積み重ねが、オゾン層破壊など「地球環境」へも影響を及ぼしています。

すべての活動において環境配慮を組み込み次世代へも恵み豊かな環境を引き継ごうとする考えが広まる中で、当市が、自然との共生、省資源、省エネルギー型、循環・リサイクル型の環境負荷の少ないまちづくりを進めていくためにまとめた計画が、美濃加茂市環境基本計画「みのかも環境まちづくりプラン」です。

このプランは、市民の皆さんと行政が協働し、約1年をかけて作成。4月から、その実現に向けた取り組みが始まりました。

今回の特集は、環境まちづくりプランの実現のため、はじめの一歩を踏み出そうとする「ファーストアクション事業」を中心にとりあげ、どのような取り組みが進められているかを紹介します。

みのかも環境まちづくりプラン

とはこんな計画です

みのかも環境まちづくりプラン(以下「環境プラン」)では、「こんな環境のまちにしたい」という総合将来環境像のもと、自然、地球、生活の3つの範囲ごとに環境像を設定したほか、環境教育、環境情報、環境活動など各分野にまたがるものを「共通基盤的取組み」として設定しました(下記将来環境像参照)。

■環境プランの位置づけ

- ・美濃加茂市環境基本条例に基づく環境に関する総合指針
- ・美濃加茂市第4次総合計画を環境面で補完する環境総合計画

■計画期間

・平成15年4月～

35年3月(20年間)

※目標年度 平成21年度

※長期的目標年度 平成34年度

環境プラン4つの将来環境像

①自然と共生するまち～自然環境～

自然との付き合い方を見直した上で、今ある自然環境を守り、育み、次世代へ引き継ぐことができるようにするための取り組みを進めます。



②環境配慮の息づくまち～地球環境～

地域の皆さんと、将来世代の人や生きものの生活を守るため、資源の保全、エネルギーの有効活用を図ります。



③住みよい快適なまち～生活環境～

健康に影響を及ぼす公害を未然に防ぎ、身近な生活環境の保全を進めるとともに、まち全体の快適性を高め、皆さんが住みよいと感じるまちづくりを進めます。



④共通基盤的取組み

環境問題を解決する手段としての環境教育や、市民の皆さんによる自発的な環境活動およびその支援、環境情報の提供、広域的連携などの取り組みを進めます。



詳細は4月に各世帯に配布しました「みのかも環境まちづくりプラン」概要版を参照ください。さらに詳細を知りたい場合は、環境課へお問い合わせください。環境課 内線307
環境プランは、市のホームページからご覧いただけます。(http://www.city.minokamo.gifu.jp/)

環境プラン実現ために、はじめの一步を踏み出そうとする「ファーストアクション事業」のうち、実際に始動している2つのプロジェクトと「土づくりを学ぶ会」の取り組みを紹介します。これらの取り組みは、市民の皆さんが率先して実行する中で、市がパートナーとして支援していく事業です。

環境プラン実現のためのはじめの一步

市民主体で進む環境へのファーストアクション

ファーストアクション事業

1

廃食用油の地域循環

BDF地域循環プロジェクト

(菜の花プロジェクト)

BDF

地域循環プロジェクトとは

BDF地域循環プロジェクト(以下「菜の花プロジェクト」)は、資源、エネルギーの地域循環を目的としたものです。具体的には、地域で育てた菜の花などからとれた油の廃食用油、地域で回収した廃食用油をBDF(※)化し、公共車両などで使用します。その結果、化石燃料の使用量を抑制し、地球温暖化防止にも役立ちます。(左ページの菜の花プロジェクト図参照)

このプロジェクトの主体は「みのかも菜の花の会」(代表渡辺寿一さん)で、現在10人がプロジェクト実現のために活動しています。「菜の花プロジェクト」は、地域の中だけで資源が循環し、その行程が

直接市民の皆さんの目に見えること、小中学生から農家の人まで市民の皆さんがその循環(サイクル)に、容易に関わることでできること、地域循環モデルとして環境学習にも役立つなど、その効果が多岐にわたることから、ファーストアクション事業の一つとなりました。

「菜の花プロジェクト」着々と進行中

●ゴミ収集車BDFで走る

5月16日、市のゴミ収集車がBDF化した燃料で走り出しました。

市内で回収した廃食用油を精製会社でBDF化し、燃料として使用しています。排気ガスはてんぷら油のにおいがします。

●廃食用油の回収始めました

5月から、毎月第3日曜日に、各連絡所で廃食用油の回収を始めました。5、6月の2カ月で集まった廃食用油は約120リットルです。

今後、回収場所を増やし、回収量も増やしていきます。

●菜の花の栽培開始

「みのかも菜の花の会」では昨年の12月、山手小学校北の実習田に菜の花の苗を実験的に植えるなど、栽培準備を進めています。

今年の10月に山手小学校実習田、総合福祉会館付近の畑約1,000平方メートルで菜の花の植え付け

※ BDFっていったい何？

BDFとは、バイオ・ディーゼル・フューエルの略で、植物油から作ったディーゼルエンジンの燃料のことです。

特徴・メリット (みのかも菜の花の会調べ)

- 廃食用油を精製してつくることができる
- BDFを使用した車の排気に含まれる、酸性雨の原因とされる硫黄酸化物、ぜんそくの原因とされる黒煙が少ない
- 現在使用中のディーゼルエンジンを改造しないで使用できる
- BDF燃料の精製から使用までに発生する二酸化炭素の量が軽油の場合の半分といわれている。また、発生する二酸化炭素は、菜の花を栽培することで吸収されるため、軽油のように増加することはない
- 植物油を原料にするので、植物を栽培する限り軽油と異なり再生産できる



▲市内を走る市のゴミ収集車はBDF(100%)を燃料としています



菜の花プロジェクト



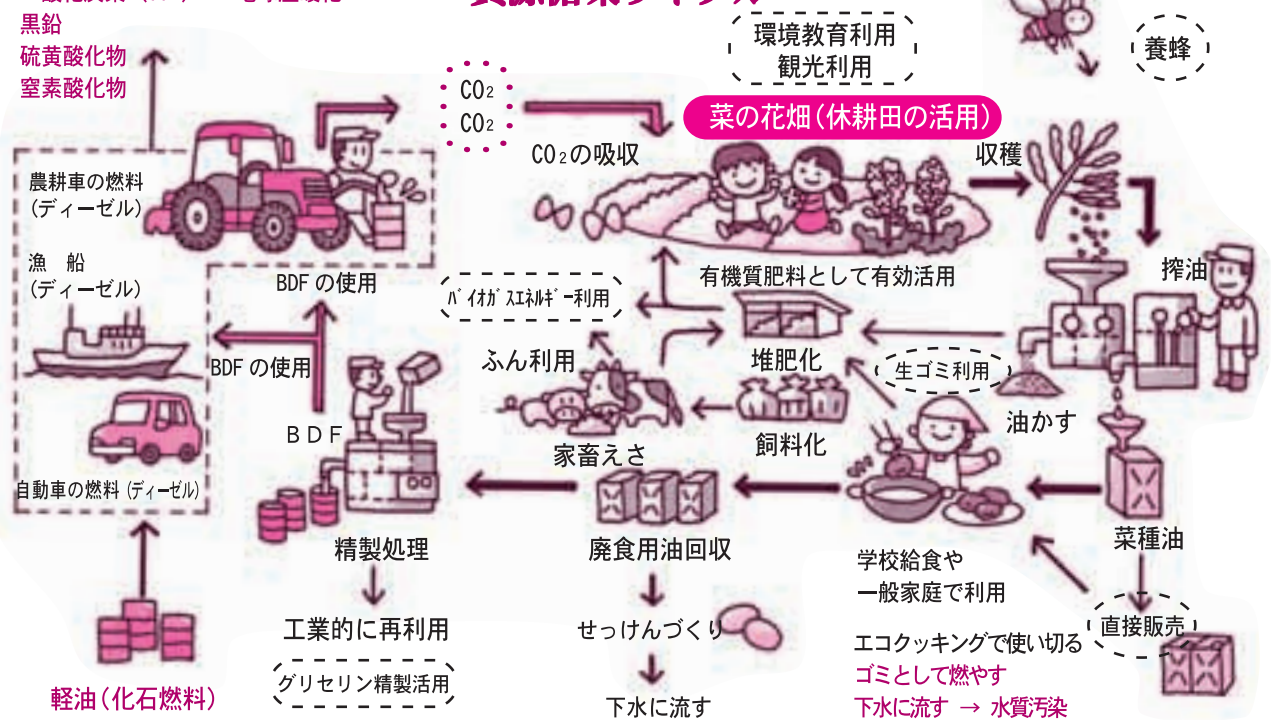
二酸化炭素 (CO₂) → 地球温暖化

黒鉛

硫酸化合物

窒素化合物

～資源循環サイクル～(※2)



- 近い将来の目標**
- ① 回収した廃食用油、地域で栽培した菜の花の油をBDF化した燃料のみで愛バス2台を動かすには年間約2万2千リットルの燃料が必要だ。
 - ② BDF精製機器を購入し、精製業者に依頼しているBDF化を自ら行い、目に見える資源循環のサイクルをつくる

● **BDF車で環境学習を**
BDF車を実際に小中学生に見てもらいながら、BDF、資源の循環について学び、環境学習を進めています。



▲山手小学校の実習田で試験的に栽培した菜の花

をするほか、市道山手線沿いの休耕田約1,000平方メートルで、菜の花を農家に委託して作ってもらい、その両方で菜種油の搾油量を約100リットル見込んでいます。
菜の花の苗の植えつけや、刈り取りなどを子どもたちに体験させるイベントも計画しています。

また、BDFはいろんな可能性を秘めています。農家の人が産業として取り入れてほしいと思います。そうすれば休耕田もなくなるでしょう。また、BDFのガソリンスタンドがあってもいいんじゃないかと思っています。もしかしたら、美濃加茂市が巨大な油田地帯になるかもしれません。

BDFが定着し、美濃加茂市がBDF車の排気であんなにさくさくすることを想像するの面白いですね。

私たちの会の取り組み「菜の花プロジェクト」は、てんぷら油で車が走ったら面白いんじゃないかという発想を具体化しているだけです。ついでに菜種油を作ったらいいじゃないかとそんな軽い考えから始まりました。

我々の取り組みで、皆さんが少しでも環境に関心を持っていたければと思います。

いろんな可能性を秘めるBDF

みのかも菜の花の会からのメッセージ



みのかも菜の花の会代表 渡辺寿一さん (森山町)

(※2) 資源循環サイクルの図：菜の花の会が理想とする資源循環サイクルを図にしたもので、菜の花プロジェクトネットワークのホームページ(<http://www.nanohana.gr.jp/>)のサイクルマップを参考にしています。

ファーストアクション事業

親水・多自然型
まちづくり

川づくりプロジェクト

川づくりプロジェクトとは

近年、護岸工事などのために、川や自然と触れ合う機会が少なくなっています。

川づくりプロジェクトは、魚、ザリガニ捕りなどをして、川と触れ合えるような、昔の環境を取り戻し、愛着のもてるふるさとの川づくりを進める事業です。

このプロジェクトは、「みのかも川づくりの会(仮称)」(代表長谷川和弘さん)のメンバー8人が中心となり進めています。

プロジェクト3つの目標

- ①ホタルや魚など生物が戻ってくるように河川(水質)を浄化する
- ・水草、ネコヤナギなど浄化作用

のある植物を植える

- ・リンなど富栄養素を含まない洗剤、せっけんをPR

- ・河川の清掃活動

- ②環境に関心を持ってもらうために市民の人たちを巻き込んだイベントを開催する

- ・わくわく川遊びの開催

- ③川の土手を散策したりジョギングできる公園のような憩いの場に変えていく

- ・土手に植物を植えるなど

川づくりまずは調査そして実践へ・・・

このプロジェクトを進める上



▲市内の河川現況調査の様子(加茂川)

で、河川の調査は不可欠です。みのかも川づくりの会では、加瀬田川でのホタルウォッチングや加茂川、加瀬田川の川底の現況、護岸工事の状況、付近の植物などを調べる河川現況調査を行いました。今後は、市民の皆さんや子どもたちに自然環境への関心を持ってもらうよう「わくわく川遊び」などのイベントや「わくわく川遊び」(水生生物の調査)を市とタイアップして行っていく予定です。市内に残っている、今ある自然を守りつつ、加茂川、加瀬田川に狙いを定め、親水化を進めることで、人と自然が共生できる環境づくりを進めていきます。

みのかも川づくりの会からのメッセージ



みのかも川づくりの会
代表 長谷川和弘さん
(太田町)

川づくり今ならまだ間に合う

私たちの会は、自然とふれ合うことができる環境を美濃加茂にも残していきたいという思いで活動しています。

水に親しむ川づくり(親水)への取り組みが、今ならまだ間に合うと思います。実際、加瀬田川のホタルウォッチングでは、多くのホタルが確認できましたが、一部あまり見られない区間がありました。しかし、周りの環境を見た感じでは、ホタルの再生が可能だと思いました。

川づくりは、短期間でできるような取り組みではありません。結果は10年20年先のことですが、地道な活動を進めていきます。

魚を釣る、虫を採集する、何でもかまいません。まず自然環境に関心を持ってください。関心を持つこと、それが環境への取り組みの第一歩になると信じています。



「土づくり勉強会」は、講師に無農薬有機農法指導の桃井末廣さんを迎え、昨年度は2回、今年度に入

「土づくりを学ぶ会」発足

そこで、美濃加茂の環境を考える会(代表中山千津子さん)では、環境問題に関する講習会として、化学肥料を使用しない有機農法の必要性を広める「土づくり勉強会」を毎月行っています。

現在の見た目がよく大量に生産する農作物は、化学肥料や農薬が使用されており、それが土壌、水質、大気汚染をもたらすといわれています。

環境問題は土づくりから

市民主体の取り組み

おいしい野菜は土づくりから
～ 土づくりは人づくり ～

土づくり勉強会(環境と有機農法)

「土づくりを学ぶ会」では、平成記念公園「日本昭和村」にある実験畑を使い、勉強会に基づいた土づくり、レタスやキャベツなどの野菜づくりを実践しています。

そのほか、7月27日には、日本昭和村で、無農薬有機農法で作ったおいしい生野菜を食べてもらおうと収穫祭を行いました。

「土づくり」の実践

また、この勉強会を通して、土づくり、有機農法を推進する「土づくりを学ぶ会」が発足し、この事業の主体となりつつあります。

多くの人が積極的に参加しています。



▲土づくり勉強会で講師桃井末廣さんの指導を受ける参加者

土づくりを学ぶ会からのメッセージ

おいしい食べ物、家族の健康、地域の環境づくりは「土づくり勉強会」から

「土づくりを学ぶ会」では、今年4月から、毎月「土づくり勉強会」を行い、有機農法の普及を進めています。

同勉強会には、大変多くの人たちに参加いただいています。それだけ環境や健康、食物が大切な問題であるという意識を持っているからだと思います。

この勉強会を通し、土づくりに欠かせないたい肥が、家庭から出る野菜くずから作ることができ、焼却場などで処分することがいかにもつたないことであるかということを広めたいですね。

有機農法を広める今の取り組みは、まだ家庭菜園レベルですが、将来的には、各地区で家庭から出た野菜くずを乾燥させたものを回収し、それをたい肥にして農家などで利用するようなシステムができればと思います。

美濃加茂市が完全無農薬の有機栽培で有名になり、地域の人が安

心しておいしい農産物を食することができるよう、また、販売して産業にもなれば嬉しいですね。誰でもおいしい物を食べたいと思うはずです。まずはそこから興味を持っていただき、勉強会に参加して正しい土づくりや、有機農法を学んでください。それが、環境への取り組みにも、また、自分や家族が健康で暮らすことができます。地域づくりにもつながります。土づくりで環境も浄化され人もつくられるということを知ってほしいですね。



土づくりを学ぶ会の皆さん



▲みのかもグリーンネット設立に向け意気込みを語る渡辺須美樹さん

みのかもグリーンネット

環境に関する団体が集まり 互いに助け合える魅力ある組織に

みのかもグリーンネット 代表 渡辺須美樹

ファーストアクション事業を含む、環境に関する事業に主体的に取り組み、市民、事業者、行政とパートナーシップを図りながら、環境プランの実現を目指すための団体が設立されようとしています。それが「みのかもグリーンネット（仮称）」（以下「グリーンネット」）です。

グリーンネットについて、代表者の渡辺さんに、その意義や今後の目標について語っていただきました。

グリーンネットとは

環境プラン実現のために進められるファーストアクション事業10のテーマのうち、現在2つのプロジェクトが進行中です。しかし、主体となる団体の構成人数が少なく、活動を進めるには、まだ力不足のところがあります。そこで、それらのプロジェクトを進める団体をネットワークで結ぼうというのが、グリーンネットです。

グリーンネット設立までに 3つのプロジェクト進行

今のところの目標は、グリーンネットの設立に向け、10のファーストアクション事業のうち、現在進められている「BDF地域循環プロジェクト」・「川づくりプロジェクト」、間もなく取り組みが始まる「エコハウスプロジェクト」(*)の3つを実働できるようにすることです。

環境に関する活動を 一緒に行いましょう



▲みのかもグリーンネット設立準備会

環境というと、地球規模の大きな問題、大切な問題と感じている人は多いと思います。

実際、電気をこまめに消すとか、米のとき汁は流さないなどの考えは浸透し実践されていると思います。当然その取り組みは重要なことですが、個人でできることには限度があると思います。そのような考えの人たちが集まり、団体となることで、個人規模の活動が地域規模に発展していくと思います。

まだ動き始めたばかりのプロジェクトは、少人数で活動しているのが現状です。そのためメンバーの中には複数のプロジェクトで活動している人もいます。

クトで活動している人もいます。これから各プロジェクトが独立して自由に活動するには一人でも多くの皆さんに参加していただく必要があります。

環境について活動している団体の中で、少し手を伸ばせば、環境プランに即した活動ができる団体や、環境への取り組みに関心はあるが、行動をためらっている人がたくさんいると思います。そのような団体や人たちに、グリーンネットへの積極的な参加を呼びかけたいですね。

グリーンネットを 魅力ある組織に

私たちは、環境に関心のあるボランティア団体を大枠でまとめ、さらに相互で助け合うような魅力ある組織にグリーンネットをしたいと思っています。

そして、行政、事業者への働きかけができるような力が出せる団体となり、市民の皆さんがその活動を見ることで、環境に関心を持ってもらえるようになると思います。



環境プラン実現のため

環境へのアクションその ①

■廃食用油は「廃食油回収」に 油は川に流さない



家庭の食事からでた廃食用油は、毎月第3日曜日(※)の廃食油回収に出しましょう。資源循環のためにご協力ください。また、水環境を守るため、油は排水路に流さないでください。

※廃食用油は、ペットボトルなどの容器に入れて、その容器のまま各連絡所にある「廃食油回収ボックス」に入れてください。

※太田地区はリサイクルステーションで回収します。(第1日曜日)

あなたにできる
家庭でできる3つのアクション

環境へのアクションその ②

■節水や雨水利用で水資源を大切にする

地球上にある水のうち、97%は海水で、真水はわずか3%です。

雨水、地下水は、貴重な水資源なのです。雨水をためて、家庭菜園で使用するなど、自然資源を上手に利用しましょう。



環境へのアクションその ③

■買い物にはエコバッグを使用する

ゴミの発生を少しでも減らすために、買い物をするときには、エコバッグ(マイバッグ)を使用し、お店などでレジ袋をもらわないようにしましょう。



環境経済部環境課
中嶋 正典 課長

自分たちのまちを自分たちで魅力あるまちにしていきたいと、「みのかも環境市民会議」が立ち上がり、市民、事業者、行政の三者が集って、環境を視点としたまちを良くしていくための仕組みづくりを考えました。それが「みのかも環境まちづくりプラン」です。

同プランには、具体的事業が130本あがっており、その一つひとつに皆さんの思いが込められています。この思いを実現させるため、市民会議のメンバーが中心となり「ファーストアクション事業」などを進め、また、プラン実現の推進団体「みのかもグリーンネット」の設立準備も進められています。

こういった熱い思いがある限り、次の世代を担う子どもたちに、豊かな自然や快適な環境を残していけるものと大いに期待しています。環境に関心のある市民の皆さんが多数参加され、大きな輪に広がっていくことを願っています。

次世代を担う子どもたちに
豊かな自然、快適な環境を

Anniversary
10th

おん祭

MINOKAMO 2003

夏の陣

8月16日 (土)

「夢と歴史の市民賛歌」

市民花火大会

場所 赤倉川緑地ライン公園

- | | |
|--------|--------------------------------|
| 18:00~ | オープニングセレモニー |
| 18:10~ | 子ども盆踊り (明施保育園) |
| 18:30~ | 森山太鼓 (森山学園) |
| 19:05~ | 牧野太鼓 |
| 19:20~ | 八もりん祭 |
| 19:40~ | 御神火太鼓・大蛇伝説
・手筒花火 (10周年特別企画) |
| 20:00~ | 打ち上げ花火 |
| 21:00~ | 盆 踊 り |
| 24:00 | 終 了 |

☆星の街イベント☆

(会場 美濃太田駅前通り)

- 15:00 ~ オープニング
- 15:10 ~ 太田小学校児童合唱
- 15:20 ~ 御神火太鼓・神唄太鼓・大蛇伝説
- 15:50 ~ もち投げ
- 16:00 ~ 加茂学園園児演奏
- 16:30 ~ 美濃加茂高校パレード
- 16:40 ~ 西中学校吹奏楽部演奏
- 17:10 ~ BE-POPダンス
- 18:00 ~ 鳴子踊り
- 19:00 ~ 大道芸
- 21:00 終了

☆まちづくりセンターイベント☆

先着 100 人にアニマルバルーンをプレゼント!

「じゃんけんゲーム広場」

◇と き 午後 3 時～

◇ところ まちづくりセンター (美濃太田駅前通り)

◇内 容 ジャンケンゲームですてきな景品をゲット

◇参加費 1 回 100 円

* 詳細は、まちづくりセンター (24-7771) へ

10 周年記念

☆おん祭 MINOKAMO 絵てがみコンテスト☆

「おん祭 MINOKAMO2003」を描いた絵てがみを募集します。

◇対 象 どなたでも参加できます。ただし、夏の陣、秋の陣、それぞれ一人一点まで。

◇応募方法 官製はがき・専用のはがきなどに「おん祭 MINOKAMO 夏の陣 (8 月 16 日)・秋の陣 (10 月 19 日)」をテーマにした絵を描き、10 月 31 日 (必着) までに〒505-8606 美濃加茂市太田町 3431-1 市商工観光課内 おん祭美濃加茂実行委員会へ。

なお、はがきの表面に氏名・年齢・住所・性別・電話番号を必ず記入してください。

優秀作品については、11 月に予定されている市主催イベントで表彰します。

規制 おん祭当日の交通規制 交通規制にご協力願います

○午後 1 時 30 分～10 時まで

美濃太田駅前通り (県道蜂屋太田線)

○午後 5 時～10 時まで

中山道・古井町下古井神明堂交差点～太田町祐泉寺まで
国道 21 号・41 号より南の中山道周辺道路および木曽川堤防道路

バス おん祭当日のシャトルバス

便利なシャトルバスをご利用ください

○区 間

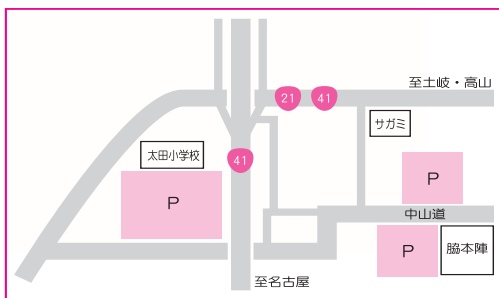
- ① 美濃太田駅北口～ソニー EMCS 美濃加茂テック (本郷町)
- ② 美濃太田駅北口～加茂野小学校 (加茂野町)

○時 間

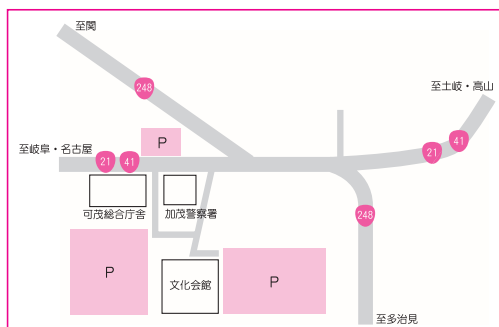
午後 2 時～午前 1 時 (17 日)、1 時間に 1 本間隔

駐車 おん祭当日の駐車場

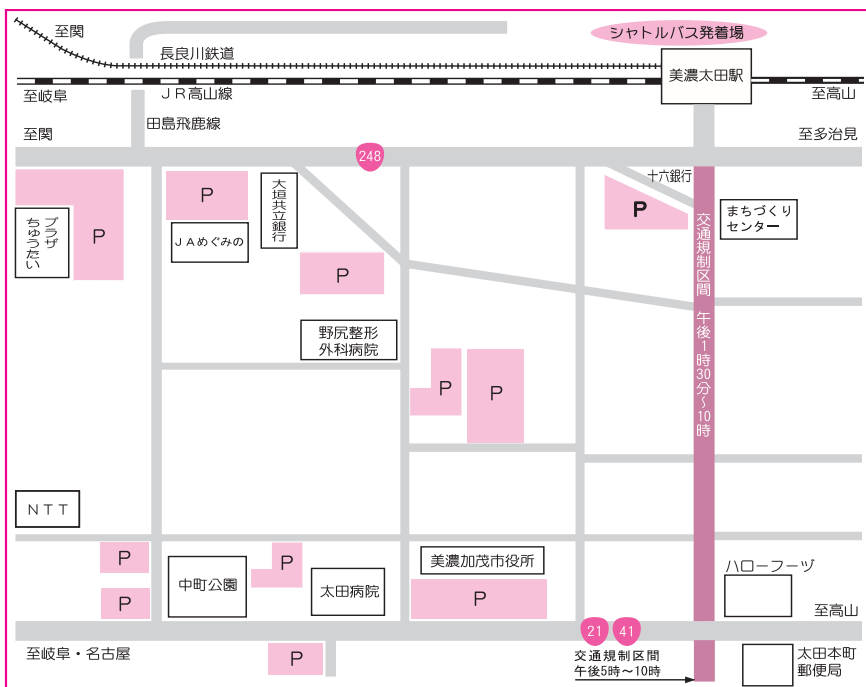
▼太田小学校と中山道脇本陣周辺



▼加茂警察署周辺



▼市役所周辺



11 * 当日、周辺の道路が大変混み合いますので、必ず係員の指示に従い指定された駐車場に駐車してください。

● 西中恒例「さわやか活動」開催

西中学校全生徒の皆さんによる、「さわやか活動」が行われました。

自分たちで進んで地域や学校の清掃活動をするのが目的で、今回が37回目。

小雨の降る中、長良川鉄道沿いや国道248号バイパス沿いで草抜き、また八坂地下道では金だわしやデッキブラシなどを使用し、汗をかきながら清掃作業を行いました。

6月13日（金）：八坂地下道



● 1900 万年前に、タイムスリップ

あなたは、1900 万年前のこの地方がどのような地形だったか想像できますか？

「美濃加茂にサイやゾウがいた頃展」が、開催されており、この地方から発見された大型ほ乳動物や昆虫などの化石が展示されています。

古代の美濃地方にぜひ、ふれてみてください
7月10日～8月31日：みのかも文化の森

● ニホンノアソビタノシイ

市内小中学校の日本語教室に在籍する外国人児童生徒約130人が友だち同士気軽に母国語を使って話せるようにと、交流会が開催されました。

児童生徒たちは、陶芸や日本の伝統的な竹馬などに挑戦し、楽しいひとときを過ごしました。

7月10日（木）：みのかも文化の森



● 仲間の声援を背に

「がんばってえ」と熱い声援を背中に、市民ソフトバレーボール大会（女子の部）が、開催されました。

44チームが参加、日ごろの練習成果を思う存分発揮し、熱戦が繰り広げられました。

7月6日（日）：プラザちゅうたい





ほっと

Hot Angle

アングル

● 「あじさいまつり」開催

夏の訪れを告げる「第4回あじさいまつり」が開催されました。

約5,000株のアジサイが咲き誇るみのかも健康の森は、写生をする子どもやアマチュアカメラマンなどで賑わいました。

6月22日（日）：みのかも健康の森



● さわやかな音色で七夕コンサート

「七夕コンサート」が行われ、市内親子連れら80人が参加しました。

市内の女性らによるベルサークル「マザーズ」などが、「たなばたさま」や「星に願いを」など七夕にちなんだ約20曲を演奏したり、合唱したりしました。

7月6日（日）：東図書館

● 虫歯になりたくないよ！

市内の公立保育園で歯磨き指導がありました。虫歯が急増しやすい3歳ごろ、正しい歯磨き習慣を身につけ、虫歯を少なくしようと毎年2回開催しています。

虫歯になりたくないのは、大人も子どもも一緒です。園児の皆さんは、真剣に歯磨き指導を受けていました。

7月4日（金）：古井第一保育園



食生活だより⑤

市食生活改善推進員から

暑い季節は、子どもたちも飽きっぽくなり、勉強に力が入らないと、ごこの家庭でも悩みの種ですね。

今月は、集中力を高めるとともに、神経を落ち着かせ、頭の回転をよくする食事の工夫をしてみました。

栄養素では、カルシウムをしっかりとることによって、気持ちを安定させ、いろ

いろな事に集中できるようにしましょう。カルシウムは、乳製品や青菜などに多く含まれています。

心を込めて作る食事は家族に「愛情」というエネルギーを与えることが出来ます。「食」は気持ちを伝える最大のコミュニケーションです。そんな事を考えながら作ってみてください。

材料（4人分）

うなぎの蒲焼き・・・大一尾
小松菜・・・400g
卵・・・4個
だし汁・・・1.5カップ
しょうゆ・・・大さじ2
酒・・・大さじ1
砂糖・・・大さじ1
塩・・・少々

A



～作り方～

- ①うなぎの蒲焼きは、1.5×3cmの大きさに切る。
- ②小松菜は水洗いして、3cmの長さに切る。
- ③卵を割りほぐす。
- ④フライパンにAを入れて煮立て、小松菜の茎、葉の順に入れて煮る。
- ⑤小松菜に火が通ったら①を入れて再び煮立ったら③を回し入れ、蓋をして火を弱め、半熟状に仕上げる。

ワンポイント

アドバイス

うなぎ…良質なたんぱく質やカルシウム、「目のビタミン」と呼ばれる程視力に関係が深く、がんの効果があるビタミンA、そしてビタミンEなどがたっぷり含まれているので夏バテや育ち盛りによい食品です。

だん

第52話

携帯電話について考える

あなたの家庭では、子どもさんは携帯電話を持っていますか？ 仕事に、家族の連絡にと、携帯電話の便利さは今さらいうまでもありません。

高校生や中学生ばかりか、今や小学生の中にも自分の携帯電話を持っている子がいます。自動車がいい例ですが、文明はそれが便利であるほど、私たちの生活を豊かにしてくれますが、同時に使い次第では、私たちの生活を脅かす凶器にもなります。

最近の犯罪の多くに、携帯電話が関わっていることは周知の事実です。「メル友に会いに行く」と言っておかけた2人の女性が殺害された京都府の事件、兵庫県内の高速道路で12歳の女子中学生が、ツーショットダイヤルで知り合った男性（34歳）に手錠をかけられ、車から転落し遺体で発見された事件は、記憶に新しいところです。

出会い系サイト、ツーショットダイヤル、伝言ダイヤルを利用する女子高校生、中学生は相当な数に上っており、児童買春で逮捕されたといったニュースはもはやめずらしくありません。

携帯電話は現代人にとって欠かせないツールではありますが、使いようによっては危険をもたらす、もろ刃の剣とい

えそうです。

子どもが携帯電話を持つということ自体賛成しかねるところですが、部活や塾などで帰りが遅くなるような場合は有効な道具になります。

では、あなたの家庭では、携帯電話の料金は誰が支払っていますか？ 月に何万円という料金を親が支払っているという話を聞くことがあります。

どのような必要があつて、子どもが何万円分も携帯電話を使うのでしょうか。また、それをなぜ親が支払うのでしょうか。

携帯電話を所有し、その便利さを享受するためには、使った分だけの料金を支払うという責務を負わなければならないことを、子どもに理解させることが必要だと思っています。

頭だけでわかっているのではダメで、自分のお小遣いやアルバイト代から支払うなど、自分の懐を痛めなければなりません。

このことは、学校では学べない、大切な勉強です。便利さや楽しさを得るためには、それなりの対価が必要であることを体感することは、携帯電話の使いすぎや出会い系サイトの利用の抑止力になると思います。



ちゅうしゅう 意見

このページはみなさんからのご意見などを紹介しています。

図書館の本を増やしてください

いつも広報みのかもを楽しみに読んでいます。

私は、図書館をよく利用します。職員の方は、とても親切だし、館内もきれいで行きやすいのですが、本の種類が少ないと思います。

手芸（子供服など）の本も古いばかりで、もう少し新しい本も増やしてほしいです。

以前各務原市に住んでいましたが、1/2の量もないと思うので、もう少し増やしてください。

子どもがいると行く場所が限られてくるので、週に一度の図書館通いが楽しみです。

よろしくお願いします。

(K)

蔵書の種類が

少ないことについて

いつも図書館をご利用いただきありがとうございます。

蔵書の種類が少ないとのこと指摘をいただきました。確かに、以前にお住まいの各務原市と比べますと蔵書の冊数は少ないので、ご不自由をおかけして

おり申し訳ございません。

限られた予算の中で、皆さんのニーズに比べられるよう計画的な図書の購入に心がけていますが、お気づきの点がありましたら、お知らせください。

また、リクエストをいただければ、所蔵をしていない本については、新しく購入したり、他の図書館から取り寄せる（相互貸借）方法もとれますので、窓口でおたずねください。

今後も、ご意見をお聞かせください。よろしくお願いします。

(市立中央図書館)

サンサンルームで感じたこと

先日、孫を連れてサンサンルームに出かけ、楽しいひとときを過ごしてきましたが、とても気になったことがあります。

同じ年ごろの子どもたちだから遊具の取り合いは仕方ないのですが、自分の子が人に乱暴をしていても知らん顔です。

母親同士のおしゃべりもストレス解消で大切なことですが、公共の場での遊びを身につける場であってほしいです。手を離しても目を離さず、子育て

支援の意味を考え、母親も子どもとつしよに成長していける場にしていきたいですね。

そして、先生方もビシ、ビシ注意してください。

(K)

盆踊りの開催日を増やして！

夏のお祭り、盆踊りが一日になってしまいとても残念です。

こちらに引越して来て、盆踊りの面白さにひかれました。年齢問わず皆が踊ることができ（曲にもよりますが・・・）、踊れる場所もたくさんあるのに・・・ なんだか残念です。

夏の風物として後世にも絶対残してほしいと思いますので、市が応援して開催日数をもどせませんか？

秋祭りの行列やよさこい踊りもいいけれど、（誰もが）皆で踊れる盆踊りを盛んにしたいと思うのですが・・・

それから、太田駅前の商店街をもっと発展させるには、何か妙案はないでしょうか？

若者が試験的に出店できるとか、なんだか寂しく思うのは仕方ないことでしょうか？

(N)

「広報みのかも」を読んでの感想や特集として取り上げてほしい内容、身近な話題やうれしかったことや腹が立ったことなどを気軽に はがきやファックスまたは、電子メールでお寄せください。

広報紙上では、匿名で掲載しますが、お便りには住所、氏名を必ずご記入ください。あなたの声をお待ちしています。

◇はがき 〒505-8606 美濃加茂市役所

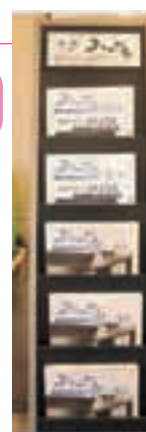
市民まちづくり推進室広報コミュニティ係

◇FAX 0574-28-1290

◇電子メール kouhou@city.minokamo.gifu.jp

「広報みのかも」 ここに配置しています

- ・アピタ美濃加茂店
- ・ハローフーズ太田店
- ・ハローフーズ美濃加茂店
- ・パロー美濃加茂店
- ・フレッシュスーパー
三ツ丸加茂野店
- ・名鉄パレ太田店
- ・太田病院
- ・木沢記念病院





紙はどうやってできるんだろう
紙の生まれ変わりを
見てみよう！

環境課 内線307

◇とき 8月26日(月)

午後1時市役所玄関前集合
午後4時到着予定

◇ところ 名古屋ハルブ(可児市)

◇内容 工場見学と市生活学
校、みのかも菜の花の会、エ
コハウスプロジェクトの紹介
など

◇対象 小学校3年生以上30
人(先着順)

◇参加料 無料

◇申込み 8月1日(金)から
直接または電話で環境課へ

Information Board

情報かわら版

温もりを届けたい 手から心へ

お手玉教室

商工観光課 内線262

お手玉の古き良き文化を見直
し、現代社会に欠けている心の
潤いを取り戻しませんか。

◇とき 8月9日(土)

午後1時30分～3時30分

◇ところ 中央公民館

◇講師 日本のお手玉の会
会長 藤田石根さんほか

◇定員 100人(先着順)

◇参加料 無料

◇申込み 8月7日(木)まで
に直接または電話で商工観光
課へ

※お手玉は会場でお貸しします。



力作がせいぞろい

児童生徒科学作品展・ 社会科作品展

教育センター 28・3255

子どもたちの力作を展示しま
す。ぜひご覧ください。

◇とき 9月6日(土)・7日

(日) 午前9時～午後5時

◇ところ みのかも文化の森

力作の数々が展示してあります

ガラス工芸作品展

わくわく体験館 65・1515

「わくわく体験館」で開催して
いる、吹きガラスとステンドグ
ラス入門講座、ステンドグラス
中級講座の平成14・15年度の作
品を展示します。

◇とき 9月6日(土)～13日

(土) 午前10時～午後5時

◇ところ 可児市文化創造セン
ター

ワード・エクセルで年賀状をつくろう

ITステップアップ講座

青少年課(中央公民館)
28・1113

ワード(ワープロソフト)やエクセル(表計算ソフト)の基本的操作方法を学び、年賀状を作成します。さあ、パソコンの次のステップへ進みましょう。

◇とき 下表参照

◇ところ 中央公民館

◇講師 インストラクター・情報技術学習支援ボランティア

◇対象 市内在住・在勤の人。マウスやキーボードの操作ができる人

◇内容 ワード(ワープロソフト)・エクセル(表計算ソフト)の基本的な操作方法
の習得、年賀状の作成、インターネットの活用

◇定員 各講座20人(先着順)

◇受講料 2,000円(別途テキスト代金が必要)

◇申込み 8月8日(金) 午前9時から電話で中央公民館へ

※受講できるのは、一人につき1講座です。

講座名	時間	1日目	2日目	3日目	4日目
ITステップアップ講座 ～昼間コース～	午後1時30分 ～4時30分	9月1日 (月)	9月3日 (水)	9月5日 (金)	9月8日 (月)
ITステップアップ講座 ～夜間コース～	午後6時30分 ～9時30分				

- ◇市役所 25・2111
8:30～17:00
- ◇中央公民館 25・4141
8:30～21:30
- ※日・祝日は17:00まで
- ◇保健センター 25・4145
8:30～17:00
- ◇中央図書館 25・7316
10:00～20:00
- ※土・日・祝日は17:00まで
- ◇東図書館 26・3001
10:00～20:00
- ※土・日・祝日は17:00まで
- ◇総合福祉会館 28・6111
9:00～16:30
- ◇プラザちゅうたい 26・3241
8:30～21:30
- ※日・祝日は17:00まで
- ◇文化会館 25・1108
9:00～22:00
- ◇みのかも文化の森 28・1110
9:00～22:00

募 集

あなたのひらめきを作品に

発明くふう展の作品募集

商工観光課 内線263

「美濃加茂発明くふう展」開催にあたり、作品を募集します。

◇部門

①小・中学生の部

・発明くふうの部(小・中学生のアイデア作品)

・絵画の部(小・中学生が描いた未来の世界や未来の夢)

※優秀作品は「県発明くふう展」に出品します。

②一般・女性・教職員の部

発明くふうの部(県発明くふう展出品)に応募する人

◇申込み

①小・中学生の部

夏休み明けに、学校へ提出してください。

②一般・女性・教職員の部

8月29日(金)までに商工観光課へ提出してください。

※「美濃加茂発明くふう展」は、9月6日(土)・7日(日)にみのかも文化の森で開催します。(午前9時～午後5時)

出店・出品しませんか

2003みのかも産業祭

商工観光課 内線261

11月にブラザーちゅうたいで開催を予定している「2003みのかも産業祭」に出店・出品を希望する人を募集します。

◇申込資格 市内で製造、生産、または物販を行っている事業所および個人

◇申込み 9月5日(金)までに申込書に必要事項を記入の上、商工観光課または美濃加茂商工会議所へ

※希望者多数の場合は調整することがあります。

※申込書は、商工観光課、美濃加茂商工会議所にあります。

※日程など詳細については、商工観光課へ。

※申込書は、商工観光課、美濃加茂商工会議所にあります。

皆さんの手で成人式を

成人式実行委員募集

青少年課(中央公民館)

25・4141

成人式の企画、運営、ステージイベントなどに参加していただく実行委員を募集します。

◇対象 4回程度の会議・リハーサルに参加でき次の①・②に該当する人

②に該当する人

①2004年成人式の参加対象者(昭和58年4月2日～59年4月1日までに生まれた市内在住の人、または市外へ転出した人で美濃加茂市の成人式に参加を希望する人)

②新成人以外で成人式の企画・運営に参加したい人

◇定員 若干名

◇申込み 8月18日(月)までに直接または電話で青少年課へ

◇申込み 8月18日(月)までに直接または電話で青少年課へ

教育に熱意のある人

講師・相談員の登録受け付け

学校教育課 内線339

小・中学校の講師、相談員を希望する人の登録を受け付けます。

◇資格 教員免許取得者、同取得見込みの人

◇申込み 直接学校教育課へ

※手続き前に電話でご連絡ください。

※特に中学校数学、小学校の教員免許をお持ちの人は至急ご連絡ください。

※特に中学校数学、小学校の教員免許をお持ちの人は至急ご連絡ください。

ステップアップマネー講座

市民まちづくり推進室
内線362

税金や年金の制度などがどう変わろうとしているのかを、わかりやすくお話しします。

◇とき・ところ 下表参照

◇定員 40人(先着順)

◇受講料 無料

◇申込み 8月26日(火)までに直接または電話で市民まちづくり推進室へ

※託児(原則生後6カ月から6歳まで)を希望する人は、8月19日(火)までに市民まちづくり推進室へ

◇内容

回	テーマ	開催日	時間	場所
1	変わる税制度	8月27日(水)	午後1時30分～	中央公民館
2	保育料は何に使われるの?	9月17日(水)	午後7時～	中央公民館
3	健康づくりにいくらお金が使われるの?	10月2日(木)	午後1時30分～	中央公民館
4	介護保険料が市町村で違うのはなぜ?	10月16日(木)	午後7時～	中央公民館
5	変わる年金制度	11月6日(木)	午後7時～	中央公民館
6	ステップアップワーキング	11月20日(木)	午後1時30分～	中央公民館
7	12月定例会傍聴	12月中旬予定	未定	議会

あなたの力を貸してください

みのかもクリーン作戦 ボランティア募集

環境課 内線306

クリーン作戦で集められたごみの分別など手伝っていただける人を募集します。

◇とき 9月21日(日)

午前8時30分～正午

◇ところ 文化会館

山之上がれき処分場

◇申込み 8月21日(木)までに
直接または電話で環境課へ

健康

仲間づくりに

マタニティ・クラス

健康課 内線388

◇とき

1・3回目

午後1時30分～4時

2・4回目

午前9時30分～正午

◇1回目 8月21日(木)

妊娠中期の過ごし方・お母さん、赤ちゃんの歯の話など・妊婦体操

◇2回目 8月28日(木)

妊娠中の食事についての話・

マタニティクッキング

◇3回目 9月11日(木)

妊娠後期の過ごし方・お産、

おっぱいの話・お口のチェック

◇4回目 9月25日(木)

子育て中のお母さん、赤ちゃんとの交流・子育てサービスについて

◇申込み 直接または電話で健康課へ



環境

毎月第3日曜日

廃油回収

環境課 内線307

◇とき 8月17日(日)

午前8時～10時



◇ところ 各連絡所(太田を除く)

※太田地区は8月3日(日)のリサイクルステーションで回収します。

※容器(ペットボトルなど)のまま廃食油回収ボックスに入れてください。

健康な野菜は土づくりから

市民と行政パートナーシップ企画
健康な野菜は土づくりから

環境課 内線307

土づくり、人づくりの勉強会です。

◇とき 8月17日(日)

午前10時～正午

◇ところ みのかも文化の森

◇テーマ 生ごみ・たい肥づくり

◇講師 無農薬有機農法の専門家 桃井末廣さん

◇定員 120人(先着順)

◇参加料 300円

◇申込み 8月15日(金)までに
直接または電話で環境課へ

経過措置にご注意

風しん予防接種のお知らせ

風しんを予防するワクチン「風しん予防接種」は、平成6年の予防接種関係法令の改正により、その対象が従来の中学生女子から幼児(生後12カ月～90カ月の男女)に変更となりました。この変更に伴って接種機会を失う人がないように、公費にて予防接種を受けることができる経過措置が設けられています。未接種の人はなるべく早く接種願います。なおこの経過措置期間は9月30日までです。

◇対象 昭和54年4月2日～昭和62年10月1日生まれの人で、次の①～③の事項すべてに該当する人

①過去に風しんに罹患(りかん)したことがない

②過去に風しん予防接種を受けたことがない

③接種日に妊娠していない、接種後2カ月は妊娠しないこと(女性のみ)

◇申込み 接種は市内および加茂郡内の指定医療機関にて個別接種で行います。事前に申請が必要となりますので、母子健康手帳を持参の上、9月5日(金)までに健康課へお越しください

ご希望の図書を 録音します

ボランティア団体「ひばりの会」では、視覚障害者の方に希望の図書を、無料でカセットテープに録音して、自宅まで郵送します。

ご希望の人は、図書名、著作名、出版社を社会福祉協議会までご連絡ください。



社会福祉協議会
28・6111

健康課

内線388

お知らせ

保険料が決定しました

国民健康・介護保険料

市民課 内線221
福祉課 内線319

平成14年分の所得が確定したことにより、これまで仮算定でありました国民健康保険料および介護保険料の金額を決定しました。

国民健康保険料は、仮徴収額（第1期分～第4期分）と決定額との差額を第5期分（8月納期分）以降の保険料で調整させていただきます。

介護保険料は、仮徴収額（年金から納付の場合（特別徴収）4月、6月、8月、自主および口座振替で納付の場合（普通徴収）4月～7月）と決定額との差額を8月以降の納期で調整し、納付をお願いすることになります。詳細は、8月15日付けで郵送する納付通知書をご覧ください。

テレビ放送

ほたるサミット

三和小学校 29・1005

三和小学校の子どもの活動が、テレビで放映されます。

◇とき 8月10日（日）

午後3時25分～4時25分

◇放送局 メ〜テレ

◇番組名 （名古屋テレビ）

◇番組名 環境特別番組

『ほたるサミット』

◇内容 ほたるを通して、自

分たち

の地域

を、自

然を、未

来を見

つめる



この道を 共に生かさう 育てよう

道路ふれあい月間

維持管理課 内線413

国土交通省では8月を「道路ふれあい月間」、8月10日を「道の日」に制定しています。

この機会にもう一度あらためて、道路の重要性をみなで考えてみましょう。

図書館まつり in 中央図書館

■お手玉遊び

昔懐かしい「お手玉遊び」を体験してみませんか。

◇とき 8月8日（金）午前10時30分～正午

◇講師 なずなの会の皆さん

◇定員 30人（先着順）

◇参加料 無料

◇申込み 直接または電話で中央図書館へ

※お手玉は用意します。

■手づくり絵本教室

あなただけのオリジナル絵本を作ってみよう。

◇とき 8月8日（金）午後2時～4時

◇定員 30人（先着順）

◇参加料 無料

◇申込み 直接または電話で中央図書館へ

■雑誌のリサイクル

保存年限の切れた雑誌のバックナンバーを、無料で差し上げます。

◇とき 8月8日（金）～31日（日）

※一人5冊まで

■「おはなしランド」夏企画

いつものお話会が、夏企画としてバージョンアップ！楽しいお話を聞きにきてください。

◇とき 8月9日（土）午後1時30分～2時30分

◇入場料 無料

※申し込みは不要です。

■「人形劇サークル星の子」

楽しい人形劇と、ペープサートの上演です。

◇とき 8月10日（日）午前11時～正午

◇入場料 無料

※申し込みは不要です。



▲おはなしランドの様子

中村玉緒さんが再来園

名誉村長の中村玉緒さんを迎え、「昭和村こども会議」が開催されます。
中村村長と子どもたちが楽しいトークショーを繰り広げます。

◇と き 8月15日(金) ①午前11時～ ②午後2時～

◇ところ 平成記念公園「日本昭和村」

※時間は変更となる場合があります。



平成記念公園「日本昭和村」
23・0066



痴ほう啓発映画会

「折り梅」

義母が痴ほうになったことで崩壊しかけた家族が、さまざまな葛藤を経て見事に再生した実話を通して、人間の無限の可能性を描いた感動作です。ぜひご家族でご覧ください。

◇と き 9月23日(祝)

①午前10時～ ②午後2時～

◇ところ 文化会館

◇入場料 無 料

※入場整理券が必要です。入場整理券は8月11日(月)午前9時から、みのかもし在宅介護支援センター、すこやか在宅介護支援センター、福祉課、健康課、文化会館、各連絡所で配布します。(文化会館のみ12日(火)から)

健康課

内線388

わくわく体験館ガラス工芸講座

■吹きガラス入門講座Ⅲ

◇内 容 グラスや小鉢などを製作

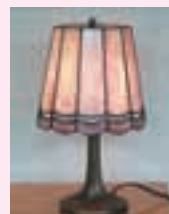
◇対 象 成 人

◇定 員 各コース2人

◇受講料 21,000円(材料費込み)



▲グラス・小鉢・水差し



▲十二面体ランプシェード

■ステンドグラス入門講座Ⅲ

◇内 容 十二面体ランプシェードを製作

◇対 象 成 人

◇定 員 各コース20人

◇受講料 9,000円(別途材料費が9,000円必要)

開催日時(吹きガラス入門講座Ⅲ・ステンドグラス入門講座Ⅲ)		
木曜午前コース	午前9時30分～正午	9月11日～10月16日(6回)
金曜午後コース	午後1時～3時30分	9月12日～10月17日(6回)
土曜午前コース	午前9時30分～正午	9月13日～10月18日(6回)

◇申込み いずれの講座も8月23日(土)までに直接または電話でわくわく体験館へ

※申し込み多数の場合は抽選となります。

わくわく体験館
65・1515

住民基本台帳 ネットワークシステム

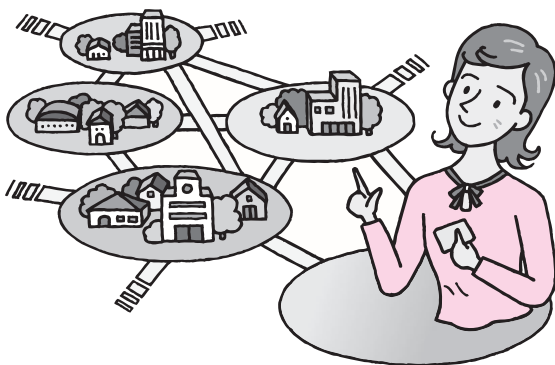
住基ネット第2次サービス(本年8月25日から)

【住民票の写しの広域交付】

全国どこの市区町村でも
自分の住民票の写し(戸籍の表示を省略したもの)
が取れるようになります。

現在、住民票の写しの交付は、住んでいる市区町村でしか受けられません。

住基ネットを活用して全国の市区町村間で住民票の情報のやり取りができるようになることにより、全国どこの市区町村でも、住民基本台帳カード、運転免許証などを市区町村の窓口で提示することによって、本人や世帯の住民票の写し(戸籍の表示を省略したもの)の交付が受けられるようになります。



【転入転出手続の簡素化】

住民基本台帳カードの交付を受けている場合、
転出届を郵送で行うことにより、

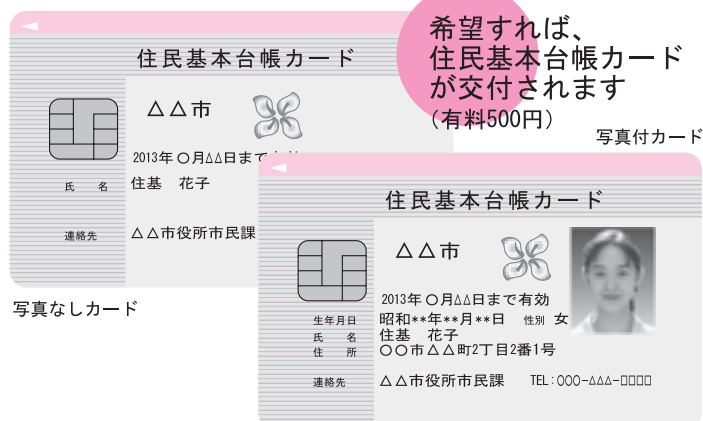
引越の手続で窓口に行くのは
転入時1回だけで済みます。

現在、引越の場合には、まず、住んでいる市区町村に転出届を行い、転出証明書の交付を受けた上で、引越先の市区町村に転入届を行う必要があります。

住民基本台帳カードの交付を受けている場合は、確実な本人確認ができるため、一定の事項を記入した転出届を郵送で行い、住民基本台帳カードを引越先の市区町村の窓口で提示して転入届を行うことにより、引越の場合に窓口に行くのが転入時の1回だけで済むようになります。



住民基本台帳カードの登場



希望すれば、
住民基本台帳カード
が交付されます
(有料500円)

- カード内に記録されている住民票コードにより、住基ネットでの本人確認に利用できません。

→住民票の写しの広域交付、転入転出手続の簡素化、法令で住基ネットの利用を認められた事務での本人確認に活用

- 写真付を希望した場合は、公的な証明書として利用できます。

高度のセキュリティ機能を備えたICカードを採用します

市民課

内線225

ひとりで悩まないで

相談

してネ！

※相談は、会場が休館日の場合はお休みです。

□行政相談

と き：22日(金)
午前9時～11時30分
ところ：上古井公民館(28-9878)
[相談員・渡辺春芳さん]
加茂野公民館(25-2493)
[相談員・高井和子さん]
問い合わせ：行財政課 内線274

□弁護士による無料法律相談

と き：13日(水)・27日(水)
午後1時～4時
ところ：総合福祉会館
問い合わせ：社会福祉協議会 28-6111
※定員10人(先着順)。当日の午前8時30分から電話で受け付けます。

□法務局による出張人権相談 (人権・登記・相続)

と き：20日(水)・午後1時～4時
ところ：総合福祉会館
問い合わせ：社会福祉協議会 28-6111

□結婚相談

と き：毎週土曜日・午前9時～正午
ところ：総合福祉会館
問い合わせ：社会福祉協議会 28-6111

□心配ごと相談

と き：6日(水)・午後1時～4時
ところ：総合福祉会館
問い合わせ：社会福祉協議会 28-6111

□すこやかコール美濃加茂

(福祉相談電話) 28-1100
と き：土・日曜日・祝を除く毎日
午前8時30分～午後5時

□健康相談

と き：毎週水曜日
午前9時30分～11時
ところ：保健センター
問い合わせ：健康課 25-4145

□教育相談

と き：毎 日
午前9時～午後4時
ところ：みのかも文化の森2階
問い合わせ：教育センター 25-3999

□老人介護の相談

と き：年中無休・24時間
ところ：
すこやか在宅介護支援センター
(総合福祉会館内 28-1101)
みのかもし在宅介護支援センター
(ナーシングビル内 27-2500)

□家庭児童相談・母子寡婦福祉相談

と き：毎週月・火・木・金曜日
午前8時30分～午後4時
ところ：中央公民館1階家庭児童相談室
問い合わせ：家庭児童相談室 25-1110

□高齢者職業相談

と き：毎週月・水・金曜日
午前9時～午後4時
ところ：中央公民館5階職業相談室
問い合わせ：職業相談室 内線405

□母子健康手帳交付

と き：毎週月曜日
受付：午前10時～10時15分
ところ：保健センター
問い合わせ：健康課 25-4145

□こころの相談室

と き：25日(月)・午後1時30分～
ところ：総合福祉会館
問い合わせ：健康課 25-4145
※電話で、事前の予約が必要です。

□人権擁護委員による特設人権相談

と き：25日(月)・午後1時～4時
ところ：中央公民館
問い合わせ：市民課 内線225

市民相談の受付

市民相談室(内線408)

◇ところ 市役所内太田連絡所
◇と き 午前8時30分～午後4時
※祝日・休日は除きます。

税金など今月の納期

- ◇市県民税 2期分
(税務課収納税制係・内線511・512)
- ◇国民健康保険料 5期分
(市民課国民健康保険係・内線221・228)
- ◇介護保険料 5期分
(福祉課介護保険係・内線317・319)

納期は9月1日(月)です。

※納付には、便利な口座振替をご利用ください。

休日の水道当番店

2	土	塚原設備 美濃加茂(営)	26-7621
3	日	㈱和泉	28-5411
9	土	㈱東濃設備 美濃加茂(営)	28-1261
10	日	木下設備工業	26-9415
13	水	㈱米田住宅設備	25-5146
14	木	㈱中嶋設備	25-2775
15	金	土谷ポンプ工業㈱	25-2756
16	土	中濃瓦斯㈱	26-3148
17	日	ワタナベ設備㈱	26-2889
23	土	セキスイ管工㈱ 美濃加茂(営)	26-0253
24	日	中部設備巧業	26-9804
30	土	伊藤設備	26-8738
31	日	大塚設備	25-3257

加茂休日急患診療所(内科・小児科)

電話：0574-26-7145

◇受付日 日曜日
午前9時～正午・午後1時～4時

休日歯科診療

診療時間：午前9時～午後3時

3	日	あじさい歯科医院	24-1881
10	日	酒向歯科医院	25-2719
17	日	まるも歯科医院	25-8148
24	日	佐藤歯科医院	25-2010
31	日	すおう歯科	28-2258

各施設の休館日

市役所	土曜日・日曜日
中央公民館	3日(日)・17日(日)
中央図書館	毎週月曜日・17日(日)・27日(水)
東図書館	毎週金曜日・17日(日)・27日(水)
総合福祉会館	毎週日曜日
プラザちゅうたい	毎週月曜日
文化会館	毎週月曜日
みのかも文化の森	毎週月曜日・26日(火)

1・金	道路ふれあい月間
2・土	みのかも子ども放送局 (10:30～12:00、中央公民館) 親子木工教室 (10:00～15:00、健康の森) 夏の子ども講座「尾崎遺跡を掘る」 (9:00～、文化の森)
3・日	夏の子ども講座「尾崎遺跡を掘る」 (9:00～、文化の森)
4・月	
5・火	ファミリーコンサート (13:30～、文化会館) 四季を食べる講座「梅料理」 (10:00～、文化の森)
6・水	夏の子ども講座「化石発掘体験」 (9:00～、文化の森) 自治会親善野球大会代表者会議 (19:00～、プラザちゅうたい) 体育指導委員定例会 (20:00～、プラザちゅうたい)
7・木	夏の子ども講座「子どもそば打ち体験」 (①9:00～・②11:00～、文化の森)
8・金	MT夢クラブ21 スポーツ体験研修 (7:30、プラザちゅうたい集合)
9・土	ミュージアムフォーラム (10:00～16:00、文化の森)
10・日	夏の子ども講座「蚊帳でうたたね」 (14:00～、文化の森) 第32回市スポーツ少年団大会 (9:00～、プラザちゅうたいほか)
11・月	
12・火	
13・水	
14・木	
15・金	終戦記念日、グラウンド調整会 (18:00～、プラザちゅうたい) 昭和村こども会議 (①11:00・②14:00、日本昭和村)
16・土	夏の子ども講座「川の生き物観察」 (13:00～、文化の森) おん祭 MINOKAMO 2003 夏の陣、市民花火大会 (15:00～、駅前通りほか) 森の朗読会 (14:00～、文化の森)
17・日	第36回自治会親善野球大会 (～9月7日、前平グラウンドほか) 健康な野菜は土づくりから (10:00～、文化の森) 四季を食べる講座「すいとん」 (10:00～、文化の森)
18・月	
19・火	
20・水	
21・木	
22・金	
23・土	チャレランみのかも (13:00～、健康の森) 平和講演会「私の原点」 (13:30～、中央公民館) くらし体験講座「季節を染める」 (10:00～、文化の森) 自然観察会「地質と岩石の観察」 (13:30～、文化の森)
24・日	アートな1日講座「化石レプリカ」 (10:00～、文化の森)
25・月	
26・火	学校開放調整会 (19:00～、プラザちゅうたい)
27・水	映画「リロ&スティッチ」 (18:30開場、日本昭和村)
28・木	
29・金	
30・土	
31・日	第9回サマーコンサート (15:30開場、文化会館)



四季彩

こよみ
8月

ほっと
ひといき

Sの日記から

6月×日 梅雨のシーズンに入り、毎日毎日ジメジメした日が続いたので、かねてから妻の要望が強かった「除湿機」を購入しました。よく働くこと、室内を瞬く間に除湿します。

そこで、私は考えました。これを人間にも応用できないモノだろうか。

そうすれば、最近気になりだしたという、体の一部のシロウを除去できるのではないかと。(S)

夏の風物詩①

夏といえばセミの鳴き声。その中でもヒグラシの鳴き声が一番好きです。

蒸し暑い夏でも、ヒグラシの「カナカナカナ」という鳴き声は、人にとってもさわやかな気分にしてくれます。とてもセミの鳴き声とは思えませんね。

恥ずかしながら、子どものころ、「あれは鳥の鳴き声だ」と勝手に思い込んでいました。実際に、そう思っている人も多いとか。(K)

夏の風物詩②

夏といえば、わたしは高校野球。自分は少年野球の経験しかありませんが、真夏の太陽の中、ひたむきにプレーする姿は、いいものがあります。

8月1日号が発行されるころには、岐阜県の代表も決まっているでしょう。

いつかの母校が甲子園に出場し、甲子園のアルプススタンドで応援するのが、わたしの夢です。(H)

目次

特集

みのかも環境まちづくりプラン

「はじめのいっぽ」・・・・・・・・・・ 2

おん祭 MINOKAMO 2003・・・・・・・・・・ 10

ほっとアングル・・・・・・・・・・ 12

食生活だより／だんらん・・・・・・・・・・ 14

ちょっとひとこと。・・・・・・・・・・ 15

情報かわら版・・・・・・・・・・ 16

相談／休日水道当番など・・・・・・・・・・ 22

こよみなど・・・・・・・・・・ 23

森コレ

～市民ミュージアムの収蔵品から～



－いかな－

木曽や飛騨の山々で切り出された材木は、河川によって運搬されていましたが、昭和初期にその歴史が閉じられます。当時の“いかな”を再現し、川下りの雰囲気を経験できるようになっています。

＊市民ミュージアム常設展示室にてご覧いただけます。

ヒューマン倶楽部 65

スリーナインの皆さん

8月23日から、宮崎県で開催される「全国ソフトバレーメンズ交流大会」に、岐阜県代表として出場されるスリーナインのみなさん(代表西村 孝さん)。

自分たちの力を試したいと初出場した県予選で、まさか優勝するとは思っていませんでした。メンバーのほとんどが同じ自治会で、奥さんのバレーボールの練習に付き合っているうちに始められたとか。

高校時代にバレーボールをやっていた人が多く基礎はできているものの、ソフトバレーボールは「奥が深いスポーツ」と口をそろえて言われます。

全国大会では、「まず、一勝」と山之上小体育館で汗を流しています。



人口と世帯数

平成15年7月1日現在

	人 口	昨年同月比	先月比
男 性	25,528	+ 439	- 3
女 性	25,972	+ 430	+ 12
総 数	51,500	+ 869	+ 9
世帯数	17,736	+ 572	+ 7

■編集・発行 美濃加茂市企画部市民まちづくり推進室広報コミュニティ係
 〒505-8606 美濃加茂市太田町3431-1
 TEL:0574-25-2111 FAX:0574-28-1290
 URL:<http://www.city.minokamo.gifu.jp>
 E-Mail:kouhou@city.minokamo.gifu.jp

R100 広報みのかもは、古紙配合率100%・白色70%の再生紙を使用しています。